

神山神社だより

令和3年6月
30号

■はじめに

宮司 深谷耕平

令和三年の年を迎え早五ヵ月が過ぎようとしています。新年度となり学校、職場等で一喜一憂する毎日を過ごされています。特に昨年から続く新型コロナウイルスの影響により未だ正常な生活が出来ない状態が続いています。昨年の今頃、「年が開ければコロナも収束して普通の日常に戻っているだろう」と安易な気持ちでおりましたが流石に其の期待通りにならず、「ワクチンを打つまで我慢」が合言葉のようになって来ています。

そんな中、影響あることを述べますと、

【神社での影響】

例祭をする際にはマスク、消毒を必ず行い、神事ではソーシャルディスタンスにて斎行。

【会議・研修・打合わせ等】

会議は人数制限で回数を減らし、

研修は中止。

【葬儀関係・霊祭関係】

少人数による葬儀、年霊祭は少人数もしくは延期依頼。

などなど活動そのものが変わってきてしまいました。最近では第四波の拡大傾向が進んで中津川市においても百人を有に越え百五十人に達する勢いです。全員ワクチン接種が出来るまでは気を緩めないよう心がける必要があります。不要不急に对应して過ごすことが肝要であると思います。次つコロナが終息した折には元の状態に戻し神社を盛り上げるべく活動を再開する次第です。これまで同様、健康に留意してください。

消毒液を使用してください



PLEASE SANITISE YOUR HANDS

■夏祭り(例大祭)の件

四月四日に第一回氏子総代会会議と協議会会議(町内会長参集)を区民会館で執り行い、本年の七月二十四日・二十五日の夏祭りの斎行について神社側より報告と依頼をさせて頂きました。

- 一 夏祭り当番は昨年と同様、あてがわれない
- 一 当日のイベント(子供角力、手踊り、余興、富籤、餅投げ)は行わない
- 一 神楽が実施できる方向で各町内より参集依頼
- 一 餅投げの替わりに餅を配る方向
- 一 少人数での御神幸祭(叩き祭り)の実施

しかしながら、五月に入り新型コロナウイルスの第四波の影響で世上が変わってきた為、急遽、神社にて役員会を開いて左記のように一部変更させて頂く事となりました。

○神楽については中止

(岐阜県条例により五月末までまん延防止、六月以降緊急事態宣言が発令されるかもしれない)

○投げ餅を配る事について中止

(参詣者が多く集まってしまう)

○神事については昨年と同等で御神幸祭は行わない(来賓者限定で巫女舞は実施方向)

神楽の参加を各地区選出で依頼したところ多数名の方から賛同を得られましたが中止としました。感謝と共に中止となり大変申し訳ありませんでした。

宵祭り 七月二十四日(土)

神事 1800〜

本祭り 七月二十五日(日)

神事 1300〜

その他、詳細事項、準備事項については町内会長・氏子総代を通じて連絡させて頂きます。



■ 社務所建設進捗状況

社務所建設の状況につきまして報告させていただきます。

地区協力金を含め、多くの方より賛同いただきました、寄付金が集まりました事、誠に感謝に堪えません。地区協力金も順当に入金されており建設資金の用途がたちました。このことは先般回覧で報告させて頂きましたが改めて報告させていただきます。

当初の計画では令和五年の完成と進めておりましたが、資金の用途がたった事で、一年前倒しで進める事となりました。地元の建設業者であります岡山工務店様にお頼みし現在、設計図面と見積もりの提出を近日して頂きます。また八月下旬より現社務所の解体工事が進められます。順当に行けば来年の五月頃に出来上がる予定です。

予定

○ 解体報告祭

○ 地鎮祭並に事始安全祈願祭

○ 棟上神事

○ 建築竣工祭並に落成式

○ 内覧会

追伸、寄付受付けは継続いたします。

■ 今年のこれからの祭り

六月三十日

大祓い式(夏越祭) 午後二時

今年の一月から六月までの間に享けた穢れを祓い暑い時期を無事乗り越えられます様祈念する祭り
(氏子総代が地区代表で享けます)

七月十五日

御鎌祭(豊受祭) 午後二時

伊勢外宮の御祭神である豊受大神で衣食住にまつわる神様を祀る祭り。五穀豊穣、商工繁栄、生産繁栄を願います。

七月二十四日(土)

宵祭り(試楽祭) 午後六時

例大祭前の前夜、舞や楽の予行演習を兼ねる祭り

七月二十五日(日)

本祭り(例大祭) 午後一時

神社に纏わる一年に一度の特別な日に行う祭り

八月十五日

幽光御神灯祭(ろうそく祭り)

神事は行ないませんが午後七時ごろよりろうそく三百五十本以上に火入れを行います。神霊を鎮める祭りで。

九月二十一日

祖霊舎御霊祭

氏子会館内にある永代供養施設安置しています御霊を慰める祭(神職のみで行ないます)

十一月十三日(土)・十四日(日)

七五三祭り

七歳・五歳・三歳の子供の成長を祝う祭りで報告、感謝、祈願を行ないます
※十月頃に予約表を地区にお配りします。又はホームページをご覧ください。

十一月二十三日 午後二時

秋祭り(新嘗祭・感謝祭)

収穫を感謝する祭り並びに生産を祝う祭り

十二月三十日 午後二時

大祓い式(年越の祭り)

一年の穢れを人形に移し祓いを行ないます。そして無事、新年を迎える神事です。



人形(ひとがた)

■ 正式参拝

当神社では正式な祈禱を予約を通じて執り行っています。

○ 安産祈願

五ヶ月目の戌の日に無事産まれる事をお願いします。

○ 初宮詣り

誕生の報告とそのお礼を伝えます

○ 厄年祈願

厄年の方を対象に健康長寿を願います。

○ 厄払い

精神的・身体的に悩まれている方をお祓いします

○ 車の安全祈願

利用する車のお祓いと安全祈願を行ないます

左記 宮司宅まで予約の電話を入れてください。

神社だよりのお問合せ先
神山神社

宮司 深谷 耕平

宅 ☎0573-72-2892